

## 西区区ビジョンまちづくり計画への意見

No.	頁	意見	意見への対応
1	P19	住み慣れていなくても、転入してきた方でもここで自立し、安心して暮らせるまちが望ましい。 今の表記だと長く住んでいるイメージがついてしまうので、「居住地域の中で」とか表現に工夫をして欲しい。	新潟市の最上位計画である「新潟市次期総合計画」素案の政策・施策4健康・福祉   施策7   新潟市の現状/将来を見据えた課題にて「障がいのある人の重度化や高齢化、親亡き後を心配する声を踏まえ、障がいのある人が安心して住み慣れた地域で生活できるよう、サービス基盤整備や相談支援体制の確立が重要です。」と記載されています。また高齢者、地域医療等においても同様に「住み慣れた地域」の記載があり、上位計画との表記の整合性を保つ必要があるため修正なしとさせていただきます。
2	P22	主な取り組みの中で、保育リーダー研修会の開催とあるが、保育だけを強化するのか。幼稚園やこども園は強化しないのか。	保育リーダー研修会では保育園だけでなく幼稚園やこども園などの保育・教育施設からもご参加いただき、西区全体の質の確保と向上に取り組んでいただいています。ご指摘がありました幼稚園やこども園も対象であることが分かるよう「・保育園、幼稚園、こども園などの保育リーダー研修会の開催」に修正します。
3	P43	海岸エリアの賑わいの創出について。 飛砂対策を道路をかさ上げして観光道路にするとか、きれいに整備して欲しい。	嵩上げについては、道路からの景観の向上や飛砂防止として、新たな対策となる可能性があります。周辺環境へ与える影響や整備後の維持管理方法など様々な課題があることから、今後、有識者や関係機関から意見をお聞きするなかで、長期的な視点を持ちながら、その必要性を見極めていきます。
4	P37	飛砂対策。農地の飛砂対策は実施しないのか。	飛砂対策には、一部地域や農地に限って実施することなく、引き続き全体で取り組んでいきます。 西区ビジョンのまちづくりの方向性では、全体の方向性として飛砂対策を進める旨を記載していることから、この方向性の中で具体的な取り組みを進めます。 また、主な取り組みには、農地における飛砂対策の促進を記載するとともに、今後作成する実施計画でも、農地における飛砂対策支援事業を記載します。
5	P31	「セーフティ・スタッフ」は平成27年度から「子ども見守り隊」になったので修正して欲しい。	「子ども見守り隊」に修正します。
6	全体	カタカナ用語の表記の仕方。 (例えば、14ページのアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)) 漢字があって、かっこの中にカタカタで表記するのが良いのではないか。	漢字を先に表記するなど、わかりやすい表記に修正します。
7	全体	文字の表記は統一した方が良い。 (例：子ども、こども、子供)	文字の表記を統一します。